



2020年8月3日

各位

上場会社名 日本ラッド株式会社
代表者 代表取締役 大塚 隆一
(コード番号 4736)
問い合わせ先責任者 取締役 経営企画室長 土山 剛
(TEL. 03-5574-7800)

2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月11日に公表しました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想及び配当予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 2021年3月期通期業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	3,250	10	27	20	3.83
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期通期実績 (2020年3月期)	3,422	103	108	84	15.94

(2) 業績予想の開示理由

2021年3月期業績予想および配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりました。しかしながら、緊急事態宣言が解除され、経済活動が徐々に動き始めてきている状況を受け、引き続き状況は変動する可能性もございますが、現時点において入手可能な情報や予測等に基づいて当社の影響を集計・予測し、公表することといたしました。なお、今回公表した業績予想は、当事業年度内は新型コロナウイルス感染症の影響が及ぶことを想定しております。

(3) 各セグメントについて

「エンタープライズソリューション事業」

派遣常駐型システム開発及び受託請負型システム開発については、新型コロナウイルス感染症の影響により業務規模の縮小等により受注が減少することが予想されます。また、基幹システム及びBIツール関連商品につきましては、リモートワーク対応を余儀なくされたことに主に起因する不具合対応による新規案件減少が予測されます。継続案件の不具合対応により新規案件減少が予測されます。しかしながら、既存顧客と引き続き良好な関係を築いており、営業活動につきましても、新規顧客の獲得及び顧客企業のニーズに対応

した提案をしていくことで、売上高18億60百万円（前期比1億30百万円減）を見込んでおります。

「IoTインテグレーション事業」

インダストリアルIoT分野及び医療IoT分野においては、新型コロナウイルス感染症の影響による工場操業停止及び受注規模の縮小や投資判断の見直し等により受注が減少することが予測されます。医療機関向け自動再来受付システム等の販売・開発においては、医療機関への商談が延長又は取消になっており新規案件獲得は厳しい状況で推移することが予測されます。船舶向けスマートクルージング端末の新型モデルの量産販売、自動車関連のエンベデッド開発によるロイヤリティ収入は受注増加となる見込みであり、売上高13億90百万円（前期比40百万円減）を見込んでおります。

以上、各事業を合計した売上高は、32億50百万円（前期比1億70百万円減）を見込んでおります。また、損益面は、営業利益10百万円（前期比93百万円減）となる計画であります。経常利益は27百万円、当期純利益は20百万円を計画しております。

2. 配当予想

(1) 2021年3月期配当予想

	第2四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—
今回予想	0.00	5.00	5.00
当期実績	—	—	—
前期実績 (2020年3月期)	0.00	5.00	5.00

(2) 配当予想の開示理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置付けており、内部留保に努めるとともに事業の進捗に応じた成果の配分を行うことを基本方針としております。剰余金の配当につきましては、当該期の利益水準、財政状態、配当性向、将来の業績動向等を総合的に勘案した上で決定することとしております。

2021年3月期の配当予想につきましては、前期同様、期末配当を1株あたり5円とさせていただきます。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、新型コロナウイルス感染症の終息時期の変動といった潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

以上